

令和4年度 第6回 鈴鹿市立千代崎中学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和5年3月3日(金) 15:00~16:00

2 場 所 千代崎中学校図書室

3 概 要 令和4年度学校関係者評価及び意見交換

4 委員の意見等

(委員長)

- ・3月7日に卒業式を控えているが、大部分の学校行事等も無事に終えられたと拝察する。1年前に運営委員長を拝命し、委員の皆様のご力添えもあり、本運営委員会を円滑に開催することができ、感謝申し上げます。

(学校長)

- ・1年間、生徒は落ち着いた状態で学校生活を送ることができた。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、3年生にとっては様々な制限があったが卒業が迎えられることができ嬉しく思う。本日から式練習が始まったが、卒業生は自覚をもって取り組んでいる。また、人数制限が緩和されたことから、昨年度より多い人数の来賓の方々に参列いただくが、座席間の確保や密回避のため、在校生の参加を見合わせる。
- ・本年度は修学旅行の行先も県外となったり、これまで中止となっていた職場体験学習も行うことができたりする等、コロナ禍以前の状況を取り戻しつつある。今後も国の動向を注視しながら、学校行事等を計画したい。
- ・令和6年度以降に新校舎建設着工予定との話があるが、具体状況は不明瞭となっている。必要に応じて、新校舎建設委員会を発足させる等、段階的に取り組んでいきたい。
- ・本日、本運営委員会後に、新制服を導入するに当たり、事業者からのプレゼンテーションを行うこととなっている。令和6年度の新入生から新制服を着用することとしている。

(質疑応答)

(質疑) 卒業式におけるマスク着用の如何。

(応答) 国及び市の指針に従い、生徒及び職員は着用不要とした。その他参列者には着用の協力を求める。指揮歌合唱等、着用が必要な際は、適宜、指示を出すこととする。

(1) 学校関係者評価及び今後の改善点について

(各委員の意見)

【学力向上】

- ・学習習慣を定着させるため、帰宅後の家庭生活のリズムを確立させることが重要である。入塾した後、周囲と切磋琢磨しながら、学習に取り組むことも大切であるが、家庭学習を重視するよう注力したい。

- ・スクリーンタイムの増加は、大人のスマートフォン等の利用に大きく起因することから、子どもの前で操作を控える等の配慮が必要である。
- ・小学校でも取り組んでいるが、家族全員で読書する等、読書活動の推奨を図りたい。
- ・放課後に個別学習等、補充学習を行うため、隣接する大学生を学習指導員として活用することも考えられる。

【不登校】

- ・学習状況遅滞を事由として、不登校になることも考えられることから、学習面の支援をお願いしたい。
- ・義務教育課程では教員が密接に関わってくれるが、卒業後は保護者が一人で問題と対峙することとなり苦勞した旨を、過去に中学校で不登校となった生徒の保護者から伺ったことがある。
- ・学校でも校内支援教室で学習を行う生徒に対して、手芸や陶芸等、地域人材の活用を検討しているため、講師等該当者がいる際には連絡いただきたい。

【地域連携】

- ・国は、部活動の地域移行について検討しているが、休日等で尽力いただける方がいれば紹介してほしい。今後は地域主導となる見込みであるが、現段階では具体事例等は示されていない。

(2) 意見交換

【新型コロナウイルス感染症5類の位置づけ】

国の動向を注視しながら、通知等を基に適切に学校で対応していく。

【学校防犯の在り方】

埼玉県の事案が報道された翌日に、管理職が全職員に本事案について周知するとともに、生徒の安全確保に努めるよう注意喚起した。また、地域の警察署員から見守り等の支援をしていただく旨の報告を受けており、必要に応じて、防犯講習会等の開催を検討したい。

(杉谷CS推進コーディネーター講評)

- ・地域主導の学校運営協議会とするための手法として、議題を決定した上で、学校及び地域が相互に考えを持ち寄ることが考えられる。また、地域が安全・安心な学校づくりや学校の特長等を発信する手立てもある。
- ・協議会は学校が中心となって進行を行っているが、委員が進行役を務める等、地域が主導となるよう、改善を図りたい

(3) その他

- ・令和5年度 学校運営協議会委員について
- ・令和5年度 学校運営協議会開催日時案について

